

## ワーケーションの推進に向けたモデル事業 の実施に関する覚書の締結について

公益社団法人日本観光振興協会（本部：東京都港区 会長山西健一郎）は、一般社団法人日本経済団体連合会（以下「経団連」）及びワーケーション自治体協議会（以下「WAJ」）と下記の通り、「ワーケーションの推進に向けたモデル事業の実施に関する覚書」を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本覚書は、三者が連携・協力し、with/post コロナの時代の地域活性化と働き方改革の促進等を目的としております。

この覚書締結により、経団連及びWAJとの連携を強固なものとし、全国的なワーケーションの推進に向けたモデル事業に取り組むこととしております。

### 記

#### ■締結概要

1. 締 結 日：令和2年10月12日（月）
2. モデル事業名：「ワーケーション推進プロジェクト」
3. 実 施 内 容：（1）「TRY!ワーケーション」（モニターツアー）の実施  
（2）シンポジウムの開催と政策提言の実施

（※詳細は別添参照）

## ワーケーションの推進に向けたモデル事業の実施に関する覚書

2020年10月12日

(一社) 日本経済団体連合会

(公社) 日本観光振興協会

ワーケーション自治体協議会

一般社団法人日本経済団体連合会（以下、経団連）、公益社団法人日本観光振興協会（以下、日観振）及びワーケーション自治体協議会（以下、WAJ）は、with/post コロナの時代の地域活性化と働き方改革の促進等を目的に、下記の通り、全国的なワーケーションの推進に向けたモデル事業に取り組むこととする。

### 記

#### 1. モデル事業名

「ワーケーション推進プロジェクト」

#### 2. 実施内容

##### (1) 「TRY!ワーケーション」(モニターツアー) の実施

2020年度(令和2年度)は、経団連会員をはじめとする企業や団体におけるワーケーションに関する認識を深めるとともに、ワーケーションの効果や実施にあたっての課題などを抽出するために、経団連及び日観振がWAJ参加自治体の協力の下、複数地域を選定し、企業等の担当者を対象にしたモニターツアーの開催に努める。

##### (2) シンポジウムの開催と政策提言の実施

社会全体におけるワーケーションの推進に向けた機運の醸成と、次年度以降の企業等における実施につなげていくことを目的に、モニターツアーから抽出された効果や課題などについて、シンポジウムの開催等を通じて広く社会に発信する。また、政策的な支援が必要な場合は、経団連及び日観振より政府への提言等も検討する。

以上